

CASH RADARからのデータ移行

- CASH RADARでは月次決算に対応していますが、クラウド会計・確定申告では年次決算しか対応していないため、決算整理仕訳としてインポートはできません。仕訳のメモ欄に決算整理仕訳であったことを明記するので、インポート後に調整を行ってください。
- 取引先についてもクラウド会計・確定申告では取り込めません。取引先の情報がある場合は仕訳のメモ欄に取引先情報の明記を行います。

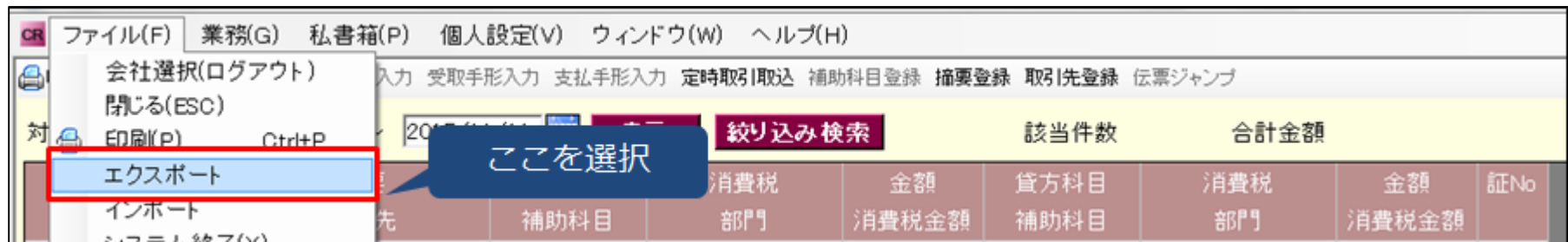
仕訳日記帳を開きます。

マイメニュー編集

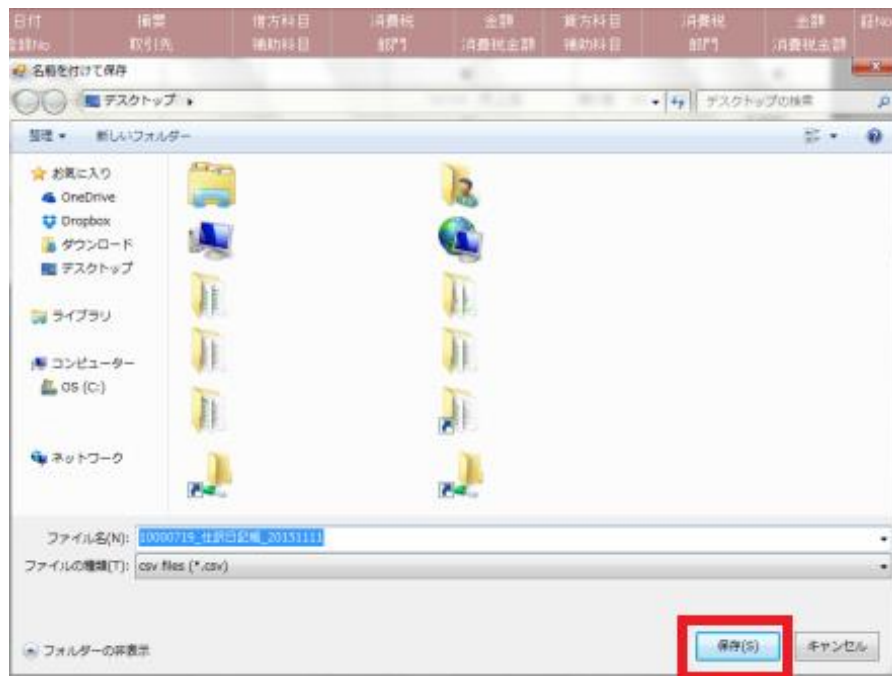
	会計帳簿	集計表	管理会計	会計監査	決算処理	マスタ作成	マイメニュー
--	------	-----	------	------	------	-------	--------

会計	仕訳日記帳	会計伝票
給与	現金出納帳	受取手形帳
マイナンバー	銀行帳	支払手形帳
モバイル	総勘定元帳・補助元帳	給与データ取込

ファイル>エクスポート を選択し、ファイルを出力します。



ファイルに名前をつけ、保存する場所を選択し「保存」をクリックします。



ホーム画面より「各種設定」をクリックし、「他社ソフトデータの移行」をクリックします。

The screenshot displays the Money Forward Cloud interface. On the left is a vertical navigation menu with the following items: 自動で仕訳, 手動で仕訳, 取引管理, 会計帳簿, レポート, 決算・申告, データ連携, 各種設定 (highlighted with a red box), その他業務, and 閉じる. The main content area is titled '他社ソフトとのデータの移行ができます' and contains a grid of buttons for various software integrations: 弥生会計, 会計王, 勘定奉行, やるぞ! 青色申告, freee, JDL (IBEX 会計), JDL (IBEX 出納帳), PCA, 財務応援, ミロク, A-SaaS, CASH RADAR, and TKC. A callout box with a black background and white text points to the '各種設定' menu item, containing the text '各種設定> 他社ソフトデータの移行をクリック'. The '他社ソフトデータの移行' option in the '各種設定' dropdown menu is also highlighted with a red box.

CASH RADARを選択します。



他社ソフトとのデータの移行ができます

弥生会計	会計王	勘定奉行	やるぞ!青色申告
freee	JDL (IBEX 会計)	JDL (IBEX 出納帳)	PCA
財務応援	ミロク	A-SaaS	CASH RADAR
TKC			

「CASH RADAR」を選択

仕訳の「インポート」をクリックします。



CASH RADARからデータを移行する

インポート

Step1 仕訳をインポート
CASH RADARからエクスポートした仕訳データを、マネーフォワードクラウドにインポートします。

Step2 勘定科目を登録
Step1で取り込まれなかった科目を「各種設定」>「勘定科目」にて確認し、必要に応じて登録をしてください。

Step3 開始残高を登録
開始残高を「各種設定」>「開始残高」にて登録してください。

インポート

登録する

登録する

「インポート」をクリック

自動で仕訳
手動で仕訳
取引管理
会計帳簿
レポート
決算・申告
データ連携
各種設定
その他業務

アップロードするファイルを選択し、「開く」をクリックします。

CASH RADARのインポート

アップロードするファイルを選択してください。

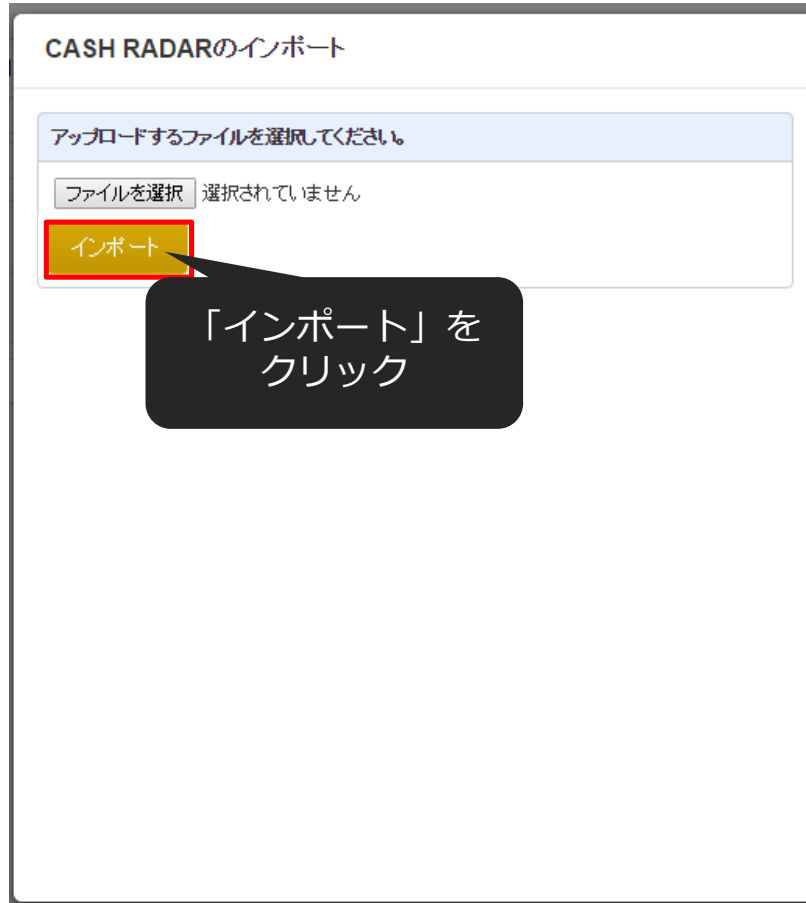
ファイルを選択 選択されていません

アップロードするファイルを選択

先ほど出力したファイルを選択

「開く」をクリック

「インポート」をクリックします。



取り込まれていることを確認し「確認」ボタンをクリックします。

会計ソフトのCSVファイルインポート

「取引日」、「借方勘定科目」、「貸方勘定科目」はそれぞれ一つのみ、必ず選択してください。
 「借方金額」、「貸方金額」のペア、または「貸借金額」を必ず選択してください。
 「借方金額」、「貸方金額」は複数選択が可能です。この場合、それぞれの合算値が計上されます。会計ソフトによっては税金分が分かる「借方補助科目」、「貸方補助科目」、「借方税区分」、「貸方税区分」、「伝票番号」は最大1つまで選択してください。
 「仕訳メモ」が複数選択される場合、文字列を繋げて表示を行います。
 表示形式に対し適当でない項目が選択された場合は正しく読み込み事ができません。
 税区分については自動変換ができない場合、本サービス規定の税区分に手動変換していただく作業が発生します。
 事業者の課税形式が「免税事業者」の場合、「借方税区分」、「貸方税区分」を選択しても「メモ」に分類されます。
 インポートできるCSVファイルは各会計ソフトの「仕訳日記帳」に類する機能からのエクスポートファイルになります。
 データインポートの細かい形式については、[こちら](#)をご覧ください。

列の項目を選択できます。
 ※通常であれば、ラベルの設定は自動で行われるため、ここを再設定する必要はありません。

伝票番号	取引日	借方勘定科目コード	借方勘定科目	借方補助科目コード	借方補助科目	借方税区分	借方部門	借方金額
2	2020/04/01	231	減価累計額			対象外		1000
3	2020/04/02	522	売上値引			課税売上-返還等 8%		2121
4	2020/04/03	531	売上割戻			課税売上-返還等 8%		323232
5	2020/04/05	621	仕値引戻し			課税仕入-返還等 8%		323232
6	2020/04/06	631	仕入割戻			課税仕入-返還等 8%		2323
7	2020/04/07	165	貸倒引当金			対象外		212121
8	2020/04/08	695	他勘定振替			対象外		33333
9	2020/05/10	111	現金			対象外		1000
10	2020/05/11	111	現金			対象外		2000
11	2020/05/22	511	売上高			課税売上 8%	B部門	1111
12	2020/05/31	111	現金	1	現金補助	対象外		9999
13	2021/03/31	111	現金	1	現金補助	対象外		11111111

もし、本サービスに存在しない勘定科目があった場合、それを取り込む画面に移動します。既存のカテゴリに「追加」するか、既存の勘定科目に「変換」するかを選択して所定の操作を行い、「次へ」ボタンをクリックしてください。

※コードの自動変換により、このページが大幅に省略されます。

勘定科目の設定

マネーフォワードクラウド会計の勘定科目にマッチしなかった勘定科目が4個あります。
以下より登録済みの勘定科目に対し「変換」を行うか、属する分類に「追加」するかを選択し、「一括処理」ボタンをクリックしてください。
※いずれの処理も行わない場合は、「次へ」ボタンを選択してください。処理されなかった勘定科目は

処理方法	マッチしなかった勘定科目	未登録勘定科目の処理内容	不明	不明
<input checked="" type="radio"/> 追加 <input type="radio"/> 変換	他勘定振替	未選択 の分類に追加します。	不明	実行
<input type="radio"/> 追加 <input checked="" type="radio"/> 変換	商品売上高	未選択 に変換します。	不明	実行
<input checked="" type="radio"/> 追加 <input type="radio"/> 変換			不明	実行
<input checked="" type="radio"/> 追加 <input type="radio"/> 変換			不明	実行

まとめて処理を実行する

「追加」の場合、追加する「カテゴリ」を選択して右の「実行」ボタンをクリックしてください。

「変換」の場合、変換する「勘定科目」を選択して右の「実行」ボタンをクリックしてください。

取り込みたい勘定科目の追加が終わったら「次へ」ボタンをクリック

補助科目でも勘定科目と同様に本サービスに存在しない補助科目がある場合設定画面に移動します。「追加」または「変換」を行い、「次へ」ボタンをクリックしてください。

補助科目の設定

マネーフォワードクラウド会計の補助科目にマッチしなかった補助科目が2個あります。
以下より登録済みの補助科目に対し「変換」を行うか、属する勘定科目に「追加」するかを選択し、「一括処理」または個別処理を行うかを選択してください。
※補助科目の追加を行わない場合は、「次へ」ボタンを選択してください。追加されなかった補助科目は仕訳メモに記載させていただきます。
※「未確定勘定」、「繰越利益剰余金」の補助科目の追加は行う事が出来ません。
※30文字以上の補助科目はオーバーした分を削除して登録されます。

処理方法	マッチしなかった補助科目	属する勘定科目	変換補助科目 / 税区分	
<input checked="" type="radio"/> 追加 <input type="radio"/> 変換	現金補助	現金	対象外	実行
<input type="radio"/> 追加 <input checked="" type="radio"/> 変換	売上補助	売上高	テスト商店	実行

まとめて処理を実行する

「追加」の場合、税区分を選択して右の「実行」ボタンをクリックしてください。

「変換」の場合は変換する「補助科目」を選択し、右の「実行」ボタンをクリックしてください。※属する勘定科目に補助科目が一個もない場合は「変換」を選択することはできません。

取り込みたい補助科目の追加が終わったら「次へ」ボタンをクリック

一部マッチングができない税区分がある場合、どの税区分に変換するか選択ができます。設定後、「保存」ボタンを押してください。

税区分の分類

マネーフォワードクラウド会計の税区分にマッチしなかった税区分が2個あります。
以下より本サービスで使用している税区分への変換を行ってください。
変換する税区分は「各種設定」>「税区分」にて「利用フラグ」にチェックの付いている物のみになります。
※変換を行わない場合は、「次へ」ボタンを選択してください。変換されなかった税区分は「設定なし」として扱われ、勘定科目毎に設定されたデフォルトの税区分が適用されます。

マッチしなかった税区分	変換する税区分	
課税売上内10%	不明	変換
課対仕入内10%	不明	変換

処理を中止 次へ

変換する税区分を選択

変換する税区分を選択後、「変換」をクリック

税区分の変換が終わったら「次へ」ボタンをクリック

一部マッチングができない部門がある場合、どの部門に変換するか選択ができます。設定後、「保存」ボタンを押してください。

ホーム > 手動で仕訳 > データのインポート

テスト2 (法人) / 2016年度 (4月1日 ~ 3月31日)

部門の設定

未登録の部門が5個あります。
以下より登録済の部門に対し「変換」または「追加」の処理を行ってください。「処理方法」列のボタンで処理の切り替えを行えます。
「追加」の場合は新規部門として追加されます。登録済み部門の子部門としての登録を行いたい場合は、事前に「部門の設定」にて設定をお願いします。
※ 本ページにて未登録部門に対する処理を行わない場合は、「次へ」ボタンを選択してください。未登録部門の仕訳は「全部門」として扱われます。

処理方法	未登録部門の処理内容	備考	
<input checked="" type="radio"/> 追加 <input type="radio"/> 変換	「A部門」を新規に追加します。		実行
<input type="radio"/> 追加 <input checked="" type="radio"/> 変換	「B部門」を 全部門(共通) に変換します。		実行

処理を中止

「追加」の場合、右の「実行」ボタンをクリックしてください。

「変換」の場合、変換する「部門」を選択して右の「実行」ボタンをクリックしてください。

設定が終わったら「次へ」ボタンをクリック

取り込まれる内容を確認し「保存」ボタンをクリックします。

仕訳ファイルインポート

本年度「2020年04月01日から2021年03月31日まで」の日付のデータのみ、アップロード可能です。

タグが「区切り」ではなくカンマ区切りで入力されている場合、読み込むことができません。

表示形式に対し適当でない項目が選択された場合は正しく読み込む事ができません。

勘定科目・補助科目・税区分等の各項目は、インポート後でも取引入力・仕訳にて変更できます。

「未確定勘定」もそのまま取り込み、後程修正することが可能です。修正する場合は、「会計帳簿」>「総勘定元帳」から「未確定勘定」を検索いただき、取引を修正してください。

その他、データインポートについては、「ヘルプ>使い方ガイド>金融機関などの入出金データをインポート」をご覧ください。

本画面は最終確認画面で、まだ取り込みは完了していません。

取り込みの有無、内容をご確認の上、画面下の「保存」ボタンをクリックしてください。

開始日

04/01

終了日

03/31

取込	取引日	借方勘定科目	借方補助科目	借方税区分	借方金額	貸方勘定科目	貸方補助科目	貸方税区分	貸方金額
<input checked="" type="checkbox"/>	2020/04/01	減価償却累計額		対象外	1,000円	現金		対象外	
<input checked="" type="checkbox"/>	2020/04/02	売上債引・返品		課税売上-返還等 8%	2,121円	売上債引・返品		課税売上-返還等 8%	
<input checked="" type="checkbox"/>	2020/04/03	売上債引・返品		課税売上-返還等 8%	323,232円	売上債引・返品		課税売上-返還等 8%	
<input checked="" type="checkbox"/>	2020/04/05	仕入債引・返品		課税仕入-返還等 8%	323,232円	仕入債引・返品		課税仕入-返還等 8%	
<input checked="" type="checkbox"/>	2020/04/06	仕入債引・返品		課税仕入-返還等 8%	2,323円	仕入割引		課税仕入-返還等 8%	
<input checked="" type="checkbox"/>	2020/04/07	貸倒引当金		対象外	212,121円	期末商品棚卸高		対象外	
<input checked="" type="checkbox"/>	2020/04/08	未確定勘定			33,333円	現金		対象外	
<input checked="" type="checkbox"/>	2020/05/10	現金		対象外	1,000円	売上高		課税売上 8%	
<input checked="" type="checkbox"/>	2020/05/11	現金		対象外	2,000円	未確定勘定			

処理を中止

保存

インポート受付後、取り込み状況はトップページでお伝えします。
ホームをクリックし、トップページへ移動してください。

インポート状況をトップページでお伝えします。
インポート処理完了のアナウンスを確認後、「会計帳簿」>「仕訳帳」
ページにて正しく取り込まれていることをご確認ください

The screenshot displays the Money Forward Cloud dashboard. At the top left, a red-bordered notification box titled "処理の経過報告" (Processing Progress Report) contains the text: "仕訳ファイルのインポート処理が完了しました。処理の結果は、「仕訳帳」画面をご確認ください。" (Import processing of the journal entry file is complete. Please check the results on the "Journal Entry" screen). Below this, a large blue box prompts the user to "まず最も重要な事業者情報を入力しましょう。" (First, please enter the most important business information). A black callout bubble points to this section with the text: "こちらでインポート状況をお伝えします。" (We will inform you of the import status here). To the right, a "セットアップ状況" (Setup Status) section shows a progress bar at 75%. It includes four status indicators: "アカウント作成済" (Account creation complete) with a checkmark, "事業者情報の入力" (Business information input) with a building icon, "データ連携済" (Data sync complete) with a card icon, and "仕訳入力済み" (Journal entry input complete) with a document icon. At the bottom left, a "残高合計" (Total Balance) section shows "0円" (0 Yen). At the bottom right, there are buttons for "一括再取得" (Refresh all) and "+ データ連携新規登録" (+ Register new data sync).

- データの取り込みが可能な期間は、事業年度内となりますのでご注意ください。
- 減価償却累計額が未確定勘定として取り込まれる場合は、**「各種設定＞事業者」**の減価償却設定を間接法に変更してください。
- 仮受消費税、仮払消費税が未確定勘定として取り込まれる場合は、「設定＞事業者」の「消費税＞経理方式」を、**「税抜」**に変更してください。
- 「未確定勘定」もそのまま取り込み、後程修正することが可能です。修正する場合は、「会計帳簿＞総勘定元帳」から「未確定勘定」を検索いただき、取引を修正してください。